

平成25年度「使える英語プロジェクト事業」公開授業及び研究協議会の報告書

市 町 村 名 枚方市
 実践研究校名 楠葉西中学校

【公開授業】公開日：平成26年2月24日

対象学年：第2学年

(教材・教科書名) NEW HORIZON Book2 東京書籍 (単元名) 教科書を使った総復習の活動	(本時の指導の目標) (1) フォニックスの学習を通して、英語を読む力を向上させる。 (2) ひとつのトピックについてパートナーの意見を聞き自分の意見を述べるができるようにする。 (3) 教科書を使って、オリジナルクイズを作ることができる、また友だちのクイズを聞いて理解し答えることができるように指導する。
--	--

(本時の授業において工夫した点)

- ・毎時間行う帯学習について、既習の表現を有効に利用できるようにワークシートづくりを工夫した。
- ・教科書の内容を教えることにこだわらず、生徒が教科書を使って教科書を手掛かりに活動ができるようにした。
- ・説明時間の短縮・生徒への理解の補助として視覚教材を作成した。

(授業を終えた教員の感想)

- ・教科書を使った活動では、特定の生徒が多くの問題に答えるということになり、発言のルール等についてより細かな配慮が必要であった。
- ・授業展開を意識したため時間を気にしてしまい、英語を苦手とする生徒への配慮が普段より疎かになった。

【研究協議会】

(テーマ) 有効なチームティーチングの活用について	(指導・助言者) 関西大学教授 田尻 悟郎 氏
------------------------------	-------------------------------

(研究協議会で出された意見)

- ・フォニックスの指導は徹底されていたが、単語、文章に対するイントネーションの指導をもっとするべき。
- ・教科書を使った活動が少し長すぎたことと、問題の出し方と答えさせ方の工夫が必要である。

(まとめ)

- ・机間指導を意図的、積極的に行うとチームティーチングの効果があらわれる。
- ・チームティーチングの役割を明確にし徹底することで、英語を苦手とする生徒へのサポートにもっと多くの時間を割くことができる。